

## 第7節 安房保健医療圏

### 1 地域における外来医療の概況

安房医療圏の外来医師偏在指標は全国 335 医療圏中 259 位・県内 9 医療圏中 4 位であり、診療所における外来医療のニーズに対する診療所医師数は県内では中位ですが、全国的には平均以下となっています。

山武長生夷隅医療圏からの流入がある等、外来診療全体では1日あたり900人程度の流入超過と推計されます。

一般診療所に勤務する医師について主たる診療科別に見ると、皮膚科、精神科、耳鼻咽喉科の人口10万人あたり医師数は県内平均よりも少ない状況です。

図表 外来医師偏在指標等の状況

安房保健医療圏	
圏域内人口	128千人
<b>外来医師偏在指標</b>	<b>84.2</b>
偏在指標全国平均値	106.3
<b>偏在指標全国順位(335圏域)</b>	<b>259位</b>
偏在指標県内平均値	87.1
<b>偏在指標県内順位(9圏域)</b>	<b>4位</b>

図表 安房医療圏における外来医療の概況

	病 院	一般診療所	一般診療所 構成率	構成率の 全国平均	構成率の 千葉県平均
施 設 数	16	85			
医 師 数 (人)	430	115			
外来患者延数(人/月)	35,332	129,373	<b>78.5%</b>	75.5%	73.3%
通院外来患者延数(人/月)	34,996	128,256	<b>78.6%</b>	75.3%	73.1%
時間外等外来患者延数(人/月)	2,224	275	<b>11.0%</b>	54.3%	47.5%
訪問診療患者延数(人/月)	310	930	<b>75.0%</b>	88.3%	88.7%

資料：施設数：平成29年度医療施設調査（厚生労働省） 医師数：平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）  
患者延数：平成29年度NDB（厚生労働省集計）

図表 安房医療圏の外来医療に係る流出入状況【医療圏内の居住地ベース推計外来患者数：6.7千人/日】

流出入先圏域	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匠	山武長生 夷隅	安房	君津	市原	県外	計
圏域内への流入	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	-	0.4	0.0	0.1	1.3
圏域外への流出	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.1	0.0	0.1	0.4
差引	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	-	0.3	0.0	-0.1	0.9

資料：平成29年度患者調査とNDBデータをもとに厚生労働省が算出 対象は病院及び一般診療所 単位は千人/日

図表 一般診療所診療従事医師の主たる診療科

内科	70	感染症内科		肛門外科		リハビリ科	
呼吸器内科		小児科	2	脳神経外科		放射線科	
循環器内科	1	精神科	2	整形外科	10	麻酔科	
消化器内科	1	心療内科	2	形成外科	1	病理診断科	
腎臓内科		外科	2	美容外科		臨床検査科	
神経内科		呼吸器外科		眼科	8	救急科	
糖尿病内科	1	心臓血管外科		耳鼻咽喉科	3	臨床研修医	
血液内科		乳腺外科		小児外科		全科	
皮膚科	3	気管食道外科		産婦人科	5	その他	1
アレルギー科		消化器外科		産科		主診療科不詳	
リウマチ科		泌尿器科	2	婦人科	1	不詳	
皮膚科/人口10万	2.3	精神科/人口10万	1.6	耳鼻科/人口10万	2.3	眼科/人口10万	6.3
〃 県内平均	3.5	〃 県内平均	2.4	〃 県内平均	3.1	〃 県内平均	5.0

資料：「平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）

## 2 外来医療機能ごとの現況

### (1) 通院外来医療

一般診療所数は 85 か所、一般診療所で診療に従事する医師は 115 人であり、診療所医師は館山市に集中しています。外来患者延数に占める診療所の受診割合は 78.5%と、全国平均よりもやや高くなっています。域内の診療所からは、小児に係る外来診療体制について不足感が強い状況です。

### (2) 初期救急医療

初期救急医療については、館山市の病院内に設置されている安房郡市夜間急病診療部において毎日夜間の初期救急診療が提供されているほか、休日日中については安房医師会により在宅当番医制が運営されています。時間外等外来患者延数に占める診療所の受診割合は 11.0%と低くなっていますが、これは圏域の夜間急病診療部が病院内に設置されていることも要因です。

### (3) 在宅医療

在宅医療については、在宅療養支援診療所（令和元年 10 月 1 日時点で 11 か所・うち機能強化型 10 か所）のほか、地域の診療所・病院により提供されています。訪問診療患者延数に占める診療所の受診割合は 75.0%と、全国平均よりも低くなっています。

### (4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、地区医師会に所属する診療所や病院が市町から委託を受けて予防接種や健康診断、検診等を行っているほか、一般的な外来診療を行わない介護施設内診療所等でも入居者や職員向けに実施しています。域内の診療所からは、予防接種の提供体制については比較的充足感が強い一方で、学校医について不足感が強い状況です。特に学校保健については、眼科や耳鼻咽喉科の診療所医師が不在の市町もある中、担い手の不足が課題となっています。

図表 外来医療機能ごとの過不足感

	がん	脳卒中	心血管	糖尿病	精神	認知症	初期救急	周産期	小児	在宅	予防接種	健診検診	学校保健	産業保健
不足	33%	35%	35%	24%	37%	35%	46%	35%	41%	35%	15%	22%	30%	24%
充足又は過剰	17%	17%	20%	37%	20%	17%	28%	20%	20%	17%	52%	48%	33%	20%

資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 外来医療実態調査

医療圏内の診療所を対象とした「地域で不足していると感じる外来医療機能」の回答集計結果。

選択肢で「全く足りない」「やや足りない」を「不足」、「十分である」「過剰である」を「充足又は過剰」として算出。

## 3 外来医療機能ごとの対応方針

### (1) 通院外来医療

通院外来医療については、日常の外来診療機能や、小児診療等地域の診療所からの不足感が強い診療機能に関して、全国的な外来医師偏在是正の進捗、市町ごとの配置、既存の診療所の業務承継状況等も踏まえながら、地域において充実に向けた議論を進める必要があります。

### (2) 初期救急医療

初期救急医療については、地域の診療所からの不足感改善を図るため、夜間急病診療所や在宅医当番制等の診療体制について、引き続き体制整備を促進します。

### (3) 在宅医療

在宅医療については、地域が主導して取り組んできた体制や連携を念頭に置きながら、保健医療計画で定める在宅医療の推進方針を踏まえ、高齢化の進展や県外の医療機関に通院している患者の地元回帰に伴う需要の増加に対応できるよう、在宅医療を担う医師等の増加や多職種による連携を推進します。

### (4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、課題となっている学校医等について、現在機能を担っている診療所医師の負担状況を踏まえた検討が必要です。また、現在は一定の充足感がある予防接種や健診・検診等についても、供給体制を維持していくことが重要です。

#### 4 医療機器の共同利用に係る状況

安房医療圏には計画上の対象機器の 5 種類が全て配置されており、調整人口あたりの台数は、MRI、PET、放射線治療機器については全国平均及び千葉県平均を上回っていますが、マンモグラフィーについては両平均を下回っています。

機器 1 台あたりの年間稼働件数では、PET、マンモグラフィー、放射線治療機器について全国平均及び県内平均を上回っており、MRI も全国平均を上回る等、指標値の高い機器についても稼働数が多い地域です。

共同利用については、地域医療支援病院である医療法人鉄蕉会亀田総合病院において、CT、MRI のほか、超音波検査装置や内視鏡等の機器についても、広く域内の医療機関からの共同利用を受け入れています。そのほか、4 か所の病院、診療所において共同利用を受け入れています。

地域医療支援病院以外の医療機関を含めた、共同利用受入医療機関数の増加と可視化により、共同利用を希望する医療機関のニーズに対応するとともに、専門性の高い医療機器については医療機関連携による紹介等により、各医療機器の効率的活用を推進していく必要があります。

図表 医療機器保有状況の概況

機器の種類	指標(調整人口あたり台数)			保有台数			1台あたり年間検査数		
	安房	千葉県	全国	安房	千葉県	全国	安房	千葉県	全国
全身用CT	9.6	8.1	11.1	16	494	14,126	2,716	2,283	1,711
全身用MRI	6.4	4.7	5.5	10	292	6,996	1,964	2,044	1,907
PET	1.22	0.34	0.46	2	21	586	1,191	859	843
マンモグラフィー	3.1	3.2	3.4	4	198	4,348	1,561	608	536
放射線治療(体外照射)	1.17	0.76	0.91	2	47	1,160	*	14	21

資料： 保有台数…平成 29 年度医療施設調査/放射線治療のみ平成 29 年度 NDB を併用 検査数…平成 29 年度 NDB

(いずれも厚生労働省集計)

#### 5 医療機器の共同利用方針

地域の「協議の場」における議論を踏まえた、本医療圏において各医療機器の共同利用を推進するための基本的方針は以下のとおりです。

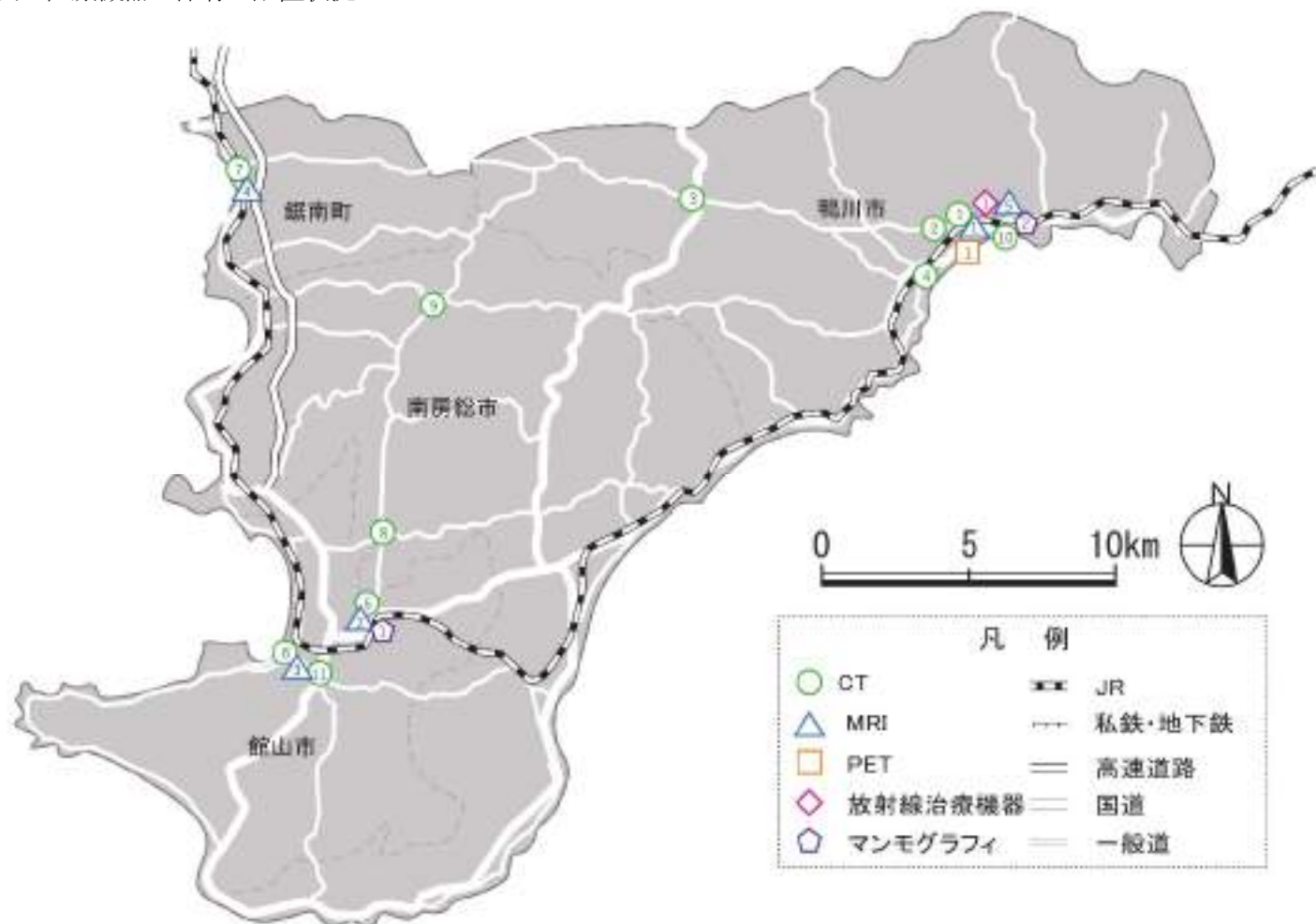
図表 医療機器ごとの共同利用方針

対象機器		共同利用の方針
全身用 CT	マルチスライス	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を進めます。
	マルチスライス以外	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
全身用 MRI	1.5 テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	1.5 テスラ以上 3 テスラ未満	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	3 テスラ以上	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
PET	PET	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	PET-CT	

放射線治療 (体外照射)	リニアック	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	ガンマナイフ	
マンモグラフィー		既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。

資料（機器保有状況の把握）：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 医療機器の共同利用に係る実態調査  
及び 平成30年度病床機能報告（厚生労働省）

図表 医療機器の保有・配置状況



資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査(医療機器の共同利用に係る実態調査)  
及び 平成30年度病床機能報告（厚生労働省）の結果を統合して作成  
地図：平成25年10月30日時点（国土基本情報）電子国土基本地図（地図情報）（国土地理院）

## CT

- 凡例
- C1 マルチスライスCT 320 列以上
  - C2 マルチスライスCT 128 列以上 320 列未満
  - C3 マルチスライスCT 64 列以上 128 列未満
  - C4 マルチスライスCT 64 列未満
- ※ 上記のマーク1つにつき1台保有

### 病院

番号	医療機関施設名	住所	医療機器
①	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	鶴川市東町929	<span style="color: red;">C1</span> <span style="color: orange;">C2</span> × 2
②	医療法人明星会 東条病院	鶴川市広場1615	<span style="color: green;">C3</span>
③	鶴川市立田保病院	鶴川市宮山233	<span style="color: blue;">C4</span>
④	医療法人三誓会 小田病院	鶴川市横渚880	<span style="color: blue;">C4</span>
⑤	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	館山市山本1155	<span style="color: green;">C3</span> <span style="color: blue;">C4</span>
⑥	社会医療法人社団木下会 館山病院	館山市長須賀196	<span style="color: green;">C3</span>
⑦	裾南町国民健康保険裾南病院	安房郡裾南町保田359	<span style="color: blue;">C4</span>
⑧	医療法人光洋会 三芳病院	南房総市本郷47	<span style="color: blue;">C4</span>
⑨	南房総市立富山田保病院	南房総市平久里中1410-1	<span style="color: blue;">C4</span>

### 有床診療所

番号	医療機関施設名	住所	医療機器
⑩	医療法人鉄蕉会 亀田クリニック	鶴川市東町1344	<span style="color: green;">C3</span> × 2
⑪	医療法人社団涉仁会 佐々木歯科・口腔顎顔面ケアクリニック	館山市下真倉626-1	<span style="color: blue;">C4</span>

## MRI

- 凡例
- M1 MRI 3 テスラ以上
  - M2 MRI 1.5 テスラ以上 3 テスラ未満
  - M3 MRI 1.5 テスラ未満
- ※ 上記のマーク1つにつき1台保有

### 病院

番号	医療機関施設名	住所	医療機器
△	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	鶴川市東町929	<span style="color: green;">M2</span>
△	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	館山市山本1155	<span style="color: red;">M1</span>
△	社会医療法人社団木下会 館山病院	館山市長須賀196	<span style="color: green;">M2</span>
△	裾南町国民健康保険裾南病院	安房郡裾南町保田359	<span style="color: blue;">M3</span>

### 有床診療所

番号	医療機関施設名	住所	医療機器
△	医療法人鉄蕉会 亀田クリニック	鶴川市東町1344	<span style="color: green;">M2</span> <span style="color: blue;">M3</span> × 2

## PET (PETCT 含む)

### 有床診療所

番号	医療機関施設名	住所	医療機器台数	区分
①	医療法人鉄蕉会 亀田クリニック	鶴川市東町1344	2台	病院

## 放射線治療機器 (リニアック・ガンマナイフ)

### 病院

番号	医療機関施設名	住所	医療機器台数	区分
◇	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院	鶴川市東町929	1台	病院

# マンモグラフィ

## 病院

番号	医療機関施設名	住所	医療機器台数	区分
⑤	社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター	館山市山本1155	1台	病院

## 無床診療所

番号	医療機関施設名	住所	医療機器台数	区分
⑤	医療法人鉄葉会 亀田クリニック	鴨川市東町1344番地	2台	無床診療所

## 第8節 君津保健医療圏

### 1 地域における外来医療の概況

印旛医療圏の外来医師偏在指標は全国 335 医療圏中 260 位・県内 9 医療圏中 5 位であり、診療所における外来医療のニーズに対する診療所医師数は県内では中位ですが、全国的には平均以下となっています。

千葉医療圏や安房医療圏へ若干の患者流出があり、外来診療全体では1日あたり700人程度の流出超過と推計されます。

一般診療所に勤務する医師について主たる診療科別に見ると、皮膚科、眼科の人口10万人あたり医師数は県内平均を上回っていますが、精神科は、耳鼻咽喉科については下回っています。

図表 外来医師偏在指標等の状況

君津保健医療圏	
圏域内人口	329千人
<b>外来医師偏在指標</b>	<b>84.2</b>
偏在指標全国平均値	106.3
<b>偏在指標全国順位(335圏域)</b>	<b>260位</b>
偏在指標県内平均値	87.1
<b>偏在指標県内順位(9圏域)</b>	<b>5位</b>

図表 君津医療圏における外来医療の概況

	病院	一般診療所	一般診療所 構成率	構成率の 全国平均	構成率の 千葉県平均
施設数	19	202			
医師数(人)	299	192			
外来患者延数(人/月)	88,419	228,536	<b>72.1%</b>	75.5%	73.3%
通院外来患者延数(人/月)	88,179	225,789	<b>71.9%</b>	75.3%	73.1%
時間外等外来患者延数(人/月)	1,293	2,940	<b>69.5%</b>	54.3%	47.5%
訪問診療患者延数(人/月)	200	2,100	<b>91.3%</b>	88.3%	88.7%

資料：施設数：平成29年度医療施設調査（厚生労働省） 医師数：平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省）  
患者延数：平成29年度NDB（厚生労働省集計）

図表 君津医療圏の外来医療に係る流出入状況【医療圏内の居住地ベース推計外来患者数：15.4千人/日】

流出入先圏域	千葉	東葛南部	東葛北部	印旛	香取海匝	山武長生 夷隅	安房	君津	市原	県外	計
圏域内への流入	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	-	0.4	0.1	0.8
圏域外への流出	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	-	0.4	0.3	1.5
差引	-0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.3	-	-0.1	-0.2	-0.7

資料：平成29年度患者調査とNDBデータをもとに厚生労働省が算出 対象は病院及び一般診療所 単位は千人/日

図表 一般診療所診療従事医師の主たる診療科

内科	77	感染症内科		肛門外科	1	リハビリ科	
呼吸器内科		小児科	14	脳神経外科	1	放射線科	
循環器内科	8	精神科	4	整形外科	17	麻酔科	1
消化器内科	2	心療内科		形成外科		病理診断科	
腎臓内科	1	外科	4	美容外科		臨床検査科	
神経内科		呼吸器外科		眼科	19	救急科	
糖尿病内科	3	心臓血管外科		耳鼻咽喉科	9	臨床研修医	
血液内科		乳腺外科		小児外科		全科	2
皮膚科	13	気管食道外科		産婦人科	10	その他	
アレルギー科		消化器外科	1	産科		主診療科不詳	
リウマチ科		泌尿器科	5	婦人科		不詳	
皮膚科/人口10万	4.0	精神科/人口10万	1.2	耳鼻科/人口10万	2.7	眼科/人口10万	5.8
〃 県内平均	3.5	〃 県内平均	2.4	〃 県内平均	3.1	〃 県内平均	5.0

資料：「平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査」（厚生労働省）

## 2 外来医療機能ごとの現況

### (1) 通院外来医療

一般診療所数は202か所、一般診療所で診療に従事する医師は399人であり、診療所医師は木更津市に集中しています。外来患者延数に占める診療所の受診割合は72.1%と、全国平均よりもやや低くなっています。域内の診療所からは、特に精神疾患に係る外来診療体制について不足感が強い状況です。

### (2) 初期救急医療

初期救急医療については、君津郡市医師会により毎日夜間に夜間急病診療所が診療を行うことに加え、休日日中は在宅当番医制も運営されています。時間外等外来患者延数に占める診療所の受診割合は69.5%と、全国平均より約15%、県内平均からは約22%高い数値となっています。

### (3) 在宅医療

在宅医療については、在宅療養支援診療所（令和元年10月1日時点で16か所・うち機能強化型4か所）のほか、地域の診療所・病院により提供されています。訪問診療患者延数に占める診療所の受診割合は91.3%と、全国平均と比較して高い数値となっています。

### (4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、地区医師会に所属する診療所や病院が市町から委託を受けて予防接種や健康診断、検診等を行っているほか、一般的な外来診療を行わない介護施設内診療所等でも入居者や職員向けに実施しています。域内の診療所からは、予防接種や健診の提供体制については比較的充足感が強い一方で、学校保健や産業保健については不足感と充足感が拮抗しています。

図表 外来医療機能ごとの過不足感

	がん	脳卒中	心血管	糖尿病	精神	認知症	初期救急	周産期	小児	在宅	予防接種	健診検診	学校保健	産業保健
不足	35%	33%	32%	29%	43%	44%	53%	41%	43%	42%	13%	21%	24%	18%
充足又は過剰	16%	12%	18%	24%	12%	10%	7%	10%	15%	10%	46%	32%	25%	21%

資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 外来医療実態調査

医療圏内の診療所を対象とした「地域で不足していると感じる外来医療機能」の回答集計結果。

選択肢で「全く足りない」「やや足りない」を「不足」、「十分である」「過剰である」を「充足又は過剰」として算出。

## 3 外来医療機能ごとの対応方針

### (1) 通院外来医療

通院外来医療については、日常の外来診療機能や、精神疾患等地域の診療所からの不足感が強い診療機能に関して、全国的な外来医師偏在是正の進捗、市ごとの配置、既存の診療所の業務承継状況等も踏まえながら、地域において充実に向けた議論を進める必要があります。

### (2) 初期救急医療

初期救急医療については、地域の診療所からの不足感改善を図るため、圏域内で運営されている夜間急病診療所や在宅当番医制等の診療体制について、引き続き体制整備を促進します。

### (3) 在宅医療

在宅医療については、地域が主導して取り組んできた体制や連携を念頭に置きながら、保健医療計画で定める在宅医療の推進方針を踏まえ、高齢化の進展や県外の医療機関に通院している患者の地元回帰に伴う需要の増加に対応できるよう、在宅医療を担う医師等の増加や多職種による連携を推進します。

### (4) 公衆衛生（学校医・産業医・予防医療等）

公衆衛生機能については、現状では一定の充足感がある項目も含め、現在機能を担っている医師の負担状況も考慮しながら供給体制を維持していくことが重要です。



#### 4 医療機器の共同利用に係る状況

君津医療圏には計画上の対象機器のうち 5 種類全てが配置されており、調整人口あたりの台数は、CT については全国平均と県内平均の中間ですが、それ以外機器については千葉県平均を下回っています。

機器 1 台あたりの年間稼働件数では、CT では全国平均及び県内平均を下回る一方、MRI は全国平均上回り、PET 及びマンモグラフィについては全国平均及び県内平均を上回っています。

共同利用については、地域医療支援病院である国保直営総合病院君津中央病院において、CT、MRI、PET に加え、内視鏡や超音波検査等についても、広く域内の医療機関からの共同利用を受け入れています。そのほか、8 か所の病院、診療所において共同利用を受け入れています。

地域医療支援病院以外の医療機関を含めた、共同利用受入医療機関数の増加と可視化により、共同利用を希望する医療機関のニーズに対応するとともに、専門性の高い医療機器については医療機関連携による紹介等により、各医療機器の効率的活用を推進していく必要があります。

図表 医療機器保有状況の概況

機器の種類	指標(調整人口あたり台数)			保有台数			1台あたり年間検査数		
	君津	千葉県	全国	君津	千葉県	全国	君津	千葉県	全国
全身用CT	10.1	8.1	11.1	34	494	14,126	1,655	2,283	1,711
全身用MRI	3.6	4.7	5.5	12	292	6,996	1,940	2,044	1,907
PET	0.29	0.34	0.46	1	21	586	948	859	843
マンモグラフィ	3.1	3.2	3.4	10	198	4,348	633	608	536
放射線治療(体外照射)	0.29	0.76	0.91	1	47	1,160	*	14	21

資料： 保有台数…平成 29 年度医療施設調査/放射線治療のみ平成 29 年度 NDB を併用 検査数…平成 29 年度 NDB

(いずれも厚生労働省集計)

#### 5 医療機器の共同利用方針

地域の「協議の場」における議論を踏まえた、本医療圏において各医療機器の共同利用を推進するための基本的方針は以下のとおりです。

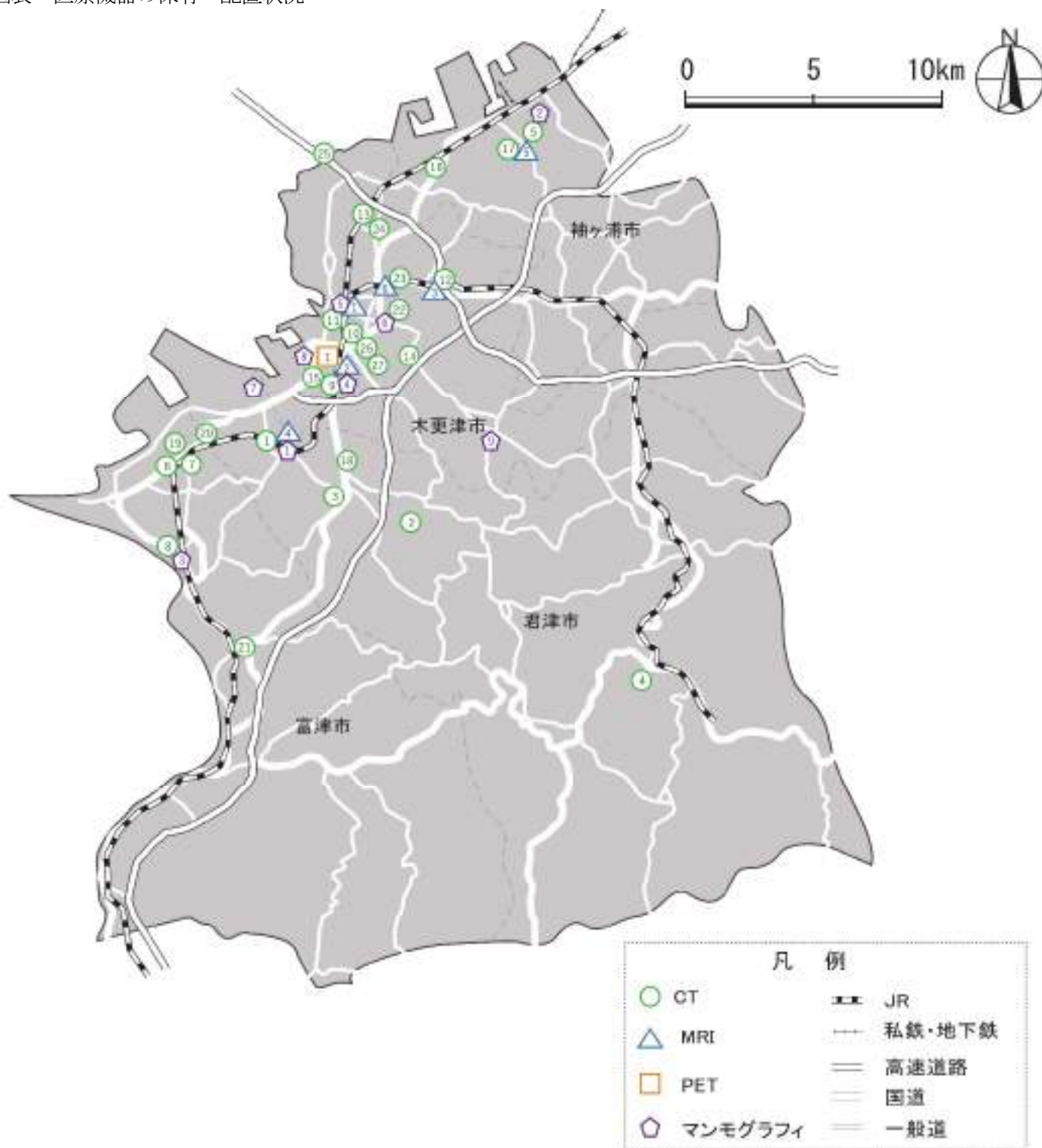
図表 医療機器ごとの共同利用方針

対象機器		共同利用の方針
全身用 CT	マルチスライス	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を進めます。
	マルチスライス以外	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
全身用 MRI	1.5 テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	1.5 テスラ以上 3 テスラ未満	既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
	3 テスラ以上	地域医療支援病院を中心に共同利用（紹介予約制を含む）を推進します。その他、既に機器を保有している医療機関においても、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。
PET	PET	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	PET-CT	

放射線治療 (体外照射)	リニアック	機器を保有する医療機関を中心に、患者紹介等により機器の効率的な活用を推進します。
	ガンマナイフ	
マンモグラフィー		既に機器を保有している医療機関については、検査枠に余裕がある場合は共同利用を推進します。

資料（機器保有状況の把握）：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査 医療機器の共同利用に係る実態調査  
及び 平成30年度病床機能報告（厚生労働省）

図表 医療機器の保有・配置状況



資料：令和元年度 千葉県保健医療計画改定に係る基礎調査(医療機器の共同利用に係る実態調査)  
及び 平成30年度病床機能報告（厚生労働省）の結果を統合して作成  
地図：平成25年10月30日時点（国土基本情報）電子国土基本地図（地図情報）（国土地理院）

# CT

- 凡例
- C1 マルチスライスCT320列以上
  - C2 マルチスライスCT128列以上320列未満
  - C3 マルチスライスCT64列以上128列未満
  - C4 マルチスライスCT64列未満
- ※ 上記のマーク1つにつき1台保有

## 病院

番号	医療機関施設名	住所	医療機器
①	医療法人新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院	君津市東坂田4-7-20	C3
②	医療法人社団周晴会 鈴木病院	君津市上238番地	C4
③	医療法人社団重光会 君津山の手病院	君津市外箕輪4-1-5	C4
④	医療法人社団芙蓉会 千葉芙蓉病院	君津市広田297-1	C4
⑤	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	袖ヶ浦市長浦駅前5-21	C3
⑥	医療法人社団三友会 三友病院	富津市青木1641	C4
⑦	医療法人社団瑞陽会 東病院	富津市大場2114番地	C4
⑧	国保直営君津中央病院大佐和分院	富津市千種新田710番地	C4
⑨	国保直営総合病院君津中央病院	木更津市桜井1010	C1 C2 C3
⑩	医療法人扶仁会 扶草病院	木更津市木更津1-1-36	C3
⑪	医療法人社団志仁会 葉丸病院	木更津市富士見2-7-1	C4
⑫	医療法人社団邦清会 木更津東邦病院	木更津市菅生725番地1	C4
⑬	医療法人社団明徳会 豊城病院	木更津市万石341-1	C4
⑭	医療法人互生会 アクアリハビリテーション病院	木更津市矢野4490-5	C4
⑮	医療法人社団養真会 上総記念病院	木更津市新田1丁目1番25号	C4

## 有床診療所

番号	医療機関施設名	住所	医療機器
⑯	医療法人社団恒久会 山口医院	袖ヶ浦市奈良輪535-1	C4
⑰	医療法人社団健誠会 Kenクリニック	袖ヶ浦市蔵波台6-19-1	C4

## 無床診療所

番号	医療機関施設名	住所	医療機器
⑱	医療法人社団健恵生会 酒井医院	君津市南子安9-18-8	C4
⑲	たなかハートクリニック	富津市大場4-1-24	C4
⑳	医療法人社団三葉会 竹内医院	富津市大場2-14-15	C4
㉑	医療法人新都市医療研究会「君津」会 玄々堂佐貫クリニック	富津市島田445-3	C4
㉒	医療法人社団松清医院	木更津市清見台南1丁目9番6号	C4
㉓	医療法人社団緑の会 嶋田医院	木更津市永井作1-10-12	C4
㉔	医療法人新都市医療研究会「君津」会 玄々堂木更津クリニック	木更津市高柳4737	C4
㉕	医療法人社団恒久会 さざなみクリニック	木更津市中島2366-1	C4
㉖	医療法人知真会 木更津内科クリニック	木更津市請西1丁目18番22号	C4
㉗	わたベクリニック	木更津市諫西東4-6-12	C4

# MRI

- 凡例
- M1 MRI3テスラ以上
  - M2 MRI1.5テスラ以上3テスラ未満
  - M3 MRI1.5テスラ未満
- ※ 上記のマーク1つにつき1台保有

## 病院

番号	医療機関施設名	住所	医療機器
△	医療法人扶仁会 扶草病院	木更津市木更津1-1-36	M1 M2
△	国保直営総合病院君津中央病院	木更津市桜井1010	M1 M2
△	医療法人社団邦清会 木更津東邦病院	木更津市菅生725番地1	M2
△	医療法人新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院	君津市東坂田4-7-20	M2
△	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	袖ヶ浦市長浦駅前5-21	M2

## 無床診療所

番号	医療機関施設名	住所	医療機器
△	医療法人社団緑の会 嶋田医院	木更津市永井作1-10-12	M3

## PET (PETCT 含む)

### 病院

番号	医療機関施設名	住所	医療機器台数	区分
1	国保直営総合病院君津中央病院	木更津市坂井1010	1台	病院

## マンモグラフィ

### 病院

番号	医療機関施設名	住所	医療機器台数	区分
1	医療法人新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院	君津市東坂田4-7-20	1台	病院
2	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院	袖ヶ浦市長浦駅前5-21	1台	病院
3	国保直営君津中央病院大佐和分院	富津市千種新田710	1台	病院
4	国保直営総合病院君津中央病院	木更津市坂井1010	1台	病院
5	医療法人社団志仁会 薬丸病院	木更津市富士見2-7-1	1台	病院

### 有床診療所

番号	医療機関施設名	住所	医療機器台数	区分
1	医療法人社団志成会 ロイヤルクリニック	木更津市清見台3-6-5	1台	有床診療所

### 無床診療所

番号	医療機関施設名	住所	医療機器台数	区分
1	君津健康センター君津診療所	君津市君津1	1台	無床診療所
2	木更津乳腺クリニック・さか本	木更津市築地1番4イオンモール木更津2F	1台	無床診療所
3	社会医療法人社団さつき会 かずさアカデミアクリニック	木更津市かずさ緑足2-3-9	1台	無床診療所